

平成27年度海洋関連予算

平成27年度海洋関連予算： 1兆 1,968億円

府省名	平成27年度	【参考】平成26年度補正	【参考】平成26年度
内閣官房	1		1
内閣府(SIP)	57※1		62※1
警察庁	2	3	1
総務省	4		4
法務省	(155)※2		(151)※2
外務省	4※3		5※3
文部科学省	462	40	494
農林水産省	1,885	400	1,891
経済産業省	427	28	413
国土交通省	2,587	287	2,533
環境省	121	29	110
防衛省	6,418	422	3,372
合 計	11,968※4	1,210※4	8,885※4

(府省別)単位：億円

※1 平成27年度は、500億円のうち57億円が配分。平成26年度は、500億円のうち62億円が配分。

※2 出入国審査関連予算及び海上警備関連予算の合算額を記載しているが、海洋関連予算はその内数。合計には含んでいない。

※3 ODA等、海洋政策として額を特定できないものは含んでいない。

※4 四捨五入の関係で合計は一致していない。法務省予算は含んでいない。

なお、復興庁計上予算のうち、省庁執行分については上記表に含めている。

平成27年度海洋関連施策の概要①

1. 海洋資源の開発及び利用の推進

海洋エネルギー・鉱物資源の開発の推進

- 国内石油天然ガス資源基礎調査
144億円 (H26年度: 145億円) (経済産業省)
- メタンハイドレート開発促進事業
125億円 (H26年度: 127億円) ※H26補正: 20億円 (経済産業省)
- 海洋鉱物資源の基礎調査等
64億円 (H26年度: 64億円) ※H26補正: 18億円 (経済産業省)
- 海洋資源調査研究の戦略的推進
12億円 (H26年度: 11億円) ※H26補正: 20億円 (文部科学省)
- 海洋産業の戦略的振興のための総合対策
6億円 (H26年度: 5億円) ※H26補正: 0.5億円 (国土交通省)

海洋再生可能エネルギーの利用推進

- 洋上風力発電の実現に向けた技術開発・実証研究等
97億円 (H26年度: 63億円) (経済産業省・内閣官房・国土交通省・環境省)
- 波力、潮流等を活用した発電技術研究開発及び安全・環境対策
26億円 (H26年度: 34億円) (経済産業省・国土交通省・環境省)

水産資源の開発及び利用

- 広域的な漁場整備と水域の環境保全対策を推進
109億円 (H26年度: 111億円) ※H26補正: 6億円 (農林水産省)

2. 海洋環境の保全等

生物多様性の確保等

- 地球規模生物多様性モニタリング推進事業
3億円の内数 (H26年度: 3億円の内数) (環境省)

環境負荷の低減

- 海底下CCS審査のための海洋環境把握等調査事業
3億円 (H26年度: 2億円) (環境省)

3. 排他的経済水域等の開発等の推進

- 大陸棚の限界設定に向けた対応
0.2億円 (H26年度: 0.3億円) (内閣官房・外務省)
18億円の内数 (H26年度: 13億円の内数) (国土交通省)
- 排他的経済水域の根拠となる低潮線及びその周辺の状況調査、巡視等の実施
0.6億円 (H26年度: 0.6億円) (国土交通省)
- 排他的経済水域における漁場整備の推進
27億円 (H26年度: 30億円) ※H26補正: 3億円 (農林水産省)

4. 海上輸送の確保

- 船員の確保・育成のための総合対策の推進等
79億円 (H26年度: 80億円) ※H26補正: 4億円 (国土交通省)
- 港を核とした国際コンテナ物流網の強化
(国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速)
687億円 (H26年度: 616億円) ※H26補正: 60億円の内数 (国土交通省)
- 新たなエネルギー輸送ルートの海上輸送体制の確立
2億円 (H26年度: 2億円) ※H26補正: 2億円 (国土交通省)
- 資源・エネルギー等の安定的かつ安価な輸入の実現に向けた
効率的な海上輸送網の形成
2,340億円の内数 (H26年度: 2,338億円の内数) (国土交通省)

5. 海洋の安全の確保

海洋の安全保障や治安の確保

- 海上防衛力の維持・整備等
6,215億円 (H26年度: 3,177億円) ※H26補正: 298億円
【H33年度までの後年度負担額を含む】 (防衛省)
- 戦略的海上保安体制の構築
351億円 (H26年度: 337億円) ※H26補正: 182億円 (国土交通省)
- ソマリア沖・アデン湾における海賊対策
33億円 (H26年度: 37億円) ※H26補正: 61億円 (防衛省)
- 0.8億円 (H26年度: 1億円) (外務省・国土交通省)
- マラッカ・シンガポール海峡における海賊対策
0.8億円 (H26年度: 0.8億円) (外務省・国土交通省)

海上交通における安全対策

- 東京湾における一元的な海上交通管制的構築等
57億円 (H26年度: 59億円) (国土交通省)
- 海洋及び沿岸域の水路測量、海象観測等
4億円 (H26年度: 5億円) (国土交通省)

海洋由来の自然災害への防災体制の強化

- 地震防災研究戦略プロジェクト
13億円 (H26年度: 16億円) (文部科学省)
- 港湾の耐震化、津波対策等による事前防災・減災対策の推進
2,340億円の内数 (H26年度: 2,338億円の内数) ※H26補正: 60億円の内数 (国土交通省)
- 海岸の耐震化、津波対策等による事前防災・減災対策の推進
277億円の内数 (H26年度: 258億円の内数) ※H26補正: 6億円の内数 (農林水産省・国土交通省)
- 漁港の地震・津波対策等による災害に強く安全な漁業地域づくりの推進
1,087億円の内数 (H26年度: 1,064億円の内数) (農林水産省)

平成27年度海洋関連施策の概要②

6. 海洋調査の推進

- 海洋情報の収集・管理・提供業務の推進(海洋情報の一元化)
0.9億円(H26年度:0.9億円) (国土交通省)
- 海底地形、地殻構造等の調査実施
18億円(H26年度:13億円) (国土交通省)
- 北極域研究推進プロジェクト
7億円(新規) (文部科学省)

7. 海洋科学技術に関する研究開発の推進等

国として取り組むべき重要課題に対する研究開発の推進

- 次世代海洋資源調査技術(戦略的イノベーション創造プログラムの一部)
57億円(H26年度:62億円) (内閣府)
- 深海地球ドリリング計画推進
107億円(H26年度:103億円) (文部科学省)
- 気候変動リスク情報創生プログラム
8億円(H26年度:8億円) (文部科学省)
- 海洋構造物に係る研究開発のための基盤強化
1億円(H26年度:1億円) (国土交通省)

宇宙を活用した施策の推進

- いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備等
35億円(H26年度:29億円) ※H26補正:4億円 (環境省)

8. 海洋産業の振興及び国際競争力の強化

経営基盤の強化

- 漁業経営セーフティーネット構築事業
40億円(H26年度:45億円) ※H26補正:100億円 (農林水産省)

新たな海洋産業の創出

- 海洋産業の戦略的振興のための総合対策
6億円(H26年度:5億円) ※H26補正:0.5億円 (国土交通省)

9. 沿岸域の総合的管理

- 漂流・漂着・海底ごみに係る削減方策総合検討事業費
4億円(H26年度:0.8億円) ※H26補正:25億円 (環境省)
- 三陸復興国立公園再編成等推進事業
5億円の内数(H26年度:5億円の内数) (環境省)

10. 離島の保全等

離島の保全・管理

- 国境の警戒監視体制の整備等
34億円(H26年度:159億円) ※H26補正:63億円
【H28年度までの後年度負担額を含む】 (防衛省)
- 遠隔離島における活動拠点の整備
120億円(H26年度:120億円) (国土交通省)
- 沖ノ鳥島の管理体制の強化
8,001億円の内数(H26年度:7,981億円の内数) (国土交通省)

離島の振興

- 奄美群島及び小笠原諸島の振興開発
244億円(H26年度:263億円) ※H26補正:9億円 (国土交通省)
- 離島の振興
495億円(H26年度:493億円) ※H26補正:22億円 (国土交通省)
- 離島漁業再生に対する支援
12億円(H26年度:12億円) (農林水産省)

11. 国際的な連携の確保及び国際協力の推進

- ソマリア沖・アデン湾、マラッカ・シンガポール海峡における海賊対策・安全確保に関する国際協力
2億円(H26年度:2億円) (外務省・国土交通省)
- 33億円**(H26年度:37億円) ※H26補正:61億円 (防衛省)
- アジア海上保安機関の能力向上支援
0.3億円(新規) (国土交通省)

12. 海洋に関する国民の理解の増進と人材育成

- 海洋開発人材の育成(海洋産業の戦略的振興のための総合対策の一部)
1.5億円(新規) (国土交通省)
- 海事・水産分野における人材育成
5億円(H26年度:4億円) (国土交通省)
- 6億円**(H26年度:6億円) (農林水産省)

海洋関連予算の合計額:1兆1,968億円

(H26年度補正予算額:1,210億円、H26年度予算額:8,885億円)

【注1】合計額には、内数として額が特定できない施策分の金額を含まない。

【注2】()内はH26年度及び※H26補正予算。